

Title: It's my Life



原 しいほ  
知らない世界を満  
みながら、おいしい  
ものたくさん食べて  
来ます！

● 最近のエントリー

- ☑ 2つの島へ行ってきまし  
た！  
(2011.05.14)
- ☑ 南の島にきています。  
(2011.05.13)
- ☑ 11日ニマレーシアに入  
りました。  
(2011.05.13)
- ☑ バンコクに帰ってきまし  
た！  
(2011.05.08)

● アーカイブ

- ☑ 2011年11月
- ☑ 2011年10月
- ☑ 2011年09月
- ☑ 2011年08月
- ☑ 2011年07月
- ☑ 2011年06月
- ☑ 2011年05月
- ☑ 2011年04月
- ☑ 2011年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

RSS 2.0

It's my Life > 2011年05月 アーカイブ

11.05.14

2つの島へ行ってきました！

[Tweet](#)

[Check](#)

ボルネオ島3日目

今日は清水さんとサビ島とマヌカン島へ行ってきました！



出発前の清水さん

ボルネオ島からサビ島、マヌカン島まではボートで数分飛ばします。  
今日は本当に天気がよくて空も青くて、、、

海はこんなにも青かったです！

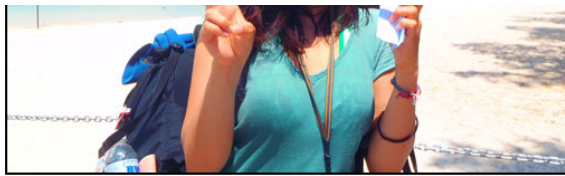


この青さには感動ですよ、本当に。

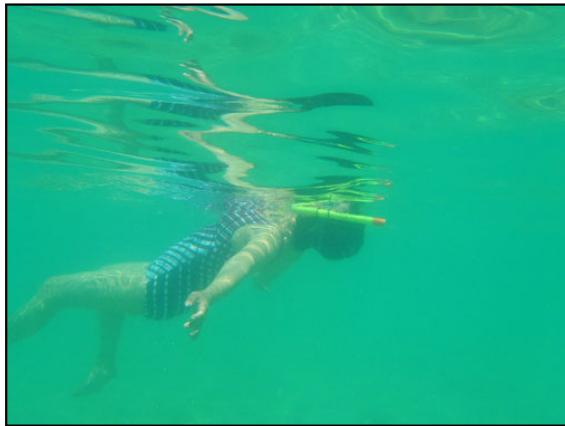
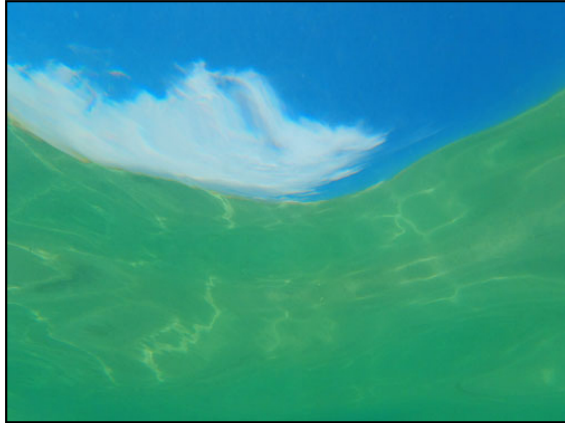
サビ島到着っ！清水さん

清水さんの笑顔に胸を打たれる・・・。

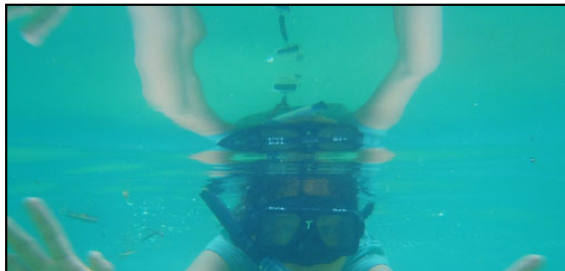




さっそく海へ！水中へっ！  
オリンパスさんから提供いただいているOLYMPUS TOUGH TG-310で水中写真に挑戦！  
めっちゃくちゃ撮影出来る事を楽しみにしていました！  
今日は、OLYMPUS TOUGH TG-310で撮影した水中写真をアップします。



もう水中写真が撮れる事に感激っ！  
水中写真は本当に面白い。

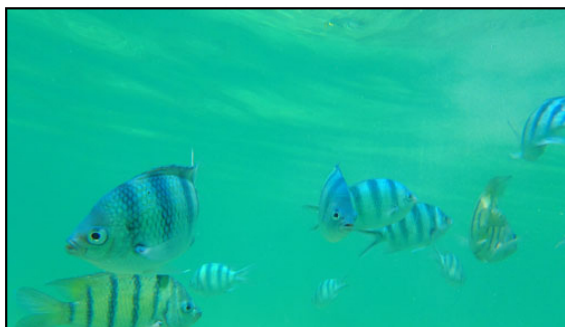


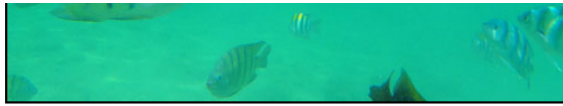


OLYMPUS TOUGH TG-310で一生懸命水中写真を撮る清水さん  
二人ともめちゃくちゃ楽しく撮影させて頂きました！



海にはこんなにも魚が・・・！><





浜辺からそう遠くない場所でもこんなにお魚がいるんです・・・。  
というか浜からすぐに結構の水深なんですわね。

泳いでいくと珊瑚がチラホラ・・・

あ～、綺麗だ。

静かだ。

魚たくさんおる～。

餌食べてるのかな～

あ、なんかおる。

あ、もしかしてこれニモ（クマノミ）じゃない～？

ん？これ本当にニモ？



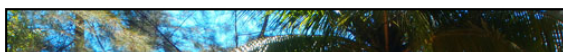
・・・私が見たクマノミは黒かったです。

警戒すると黒くなるのかな～？

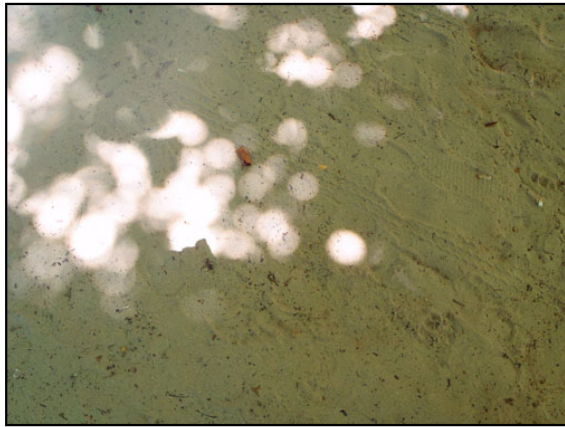
そんな訳ないが・・・。

魚の事はよく分からない・・・。  
よく分からないけれど、怒らせない様に さっさとその場を後にしました。

サメはいなかったですが、30センチくらいの魚は普通にいました。  
怖いです～。









そして5時には  
ボルネオ島へ戻りました。



カテゴリ:  
post by 原 いつほ | 日時: 2011.05.14 | [バーマリンク](#) | [コメント \(59\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[It's my Life](#) > 2011年05月 アーカイブ

11.05.13

南の島にきています。

[Tweet](#)

[Check](#)

今、マレーシアのボルネオ島、コタキナバルにきています！

12日

清水さんとマレーシアのKL(クアラルンプール)からボルネオ島へ飛行機で。





曇りだった為が、15分遅れての離陸。



出発が遅れた事で到着も遅れましたが無事にコタキナバルに着きました。

到着した日の夜に、ネパールで開催を予定しているグループ展について日本にいる池澤さんとスカイプで連絡をっ！ネパールの写真展ももう数ヶ月後です。協力して頑張ります！







13日  
今日はコタキナバルの街を散策。



イスラム系の人がまとうペールを売っているお店がたくさんありました。



なんともいえぬ顔・・・。







散策だけでも面白い。



コタキナバルの街はすごく歩きやすいです。  
やはり島ではあるけれど、リゾート地であると言う事もあってかなりの交通量です。  
でも信号もしっかりとあるし、すごく道の横断もしやすい。

島自体はけっこう発展してきていると感じました。

明日は離島へ行ってきます。  
協賛して頂いて、旅でも常に活用させて頂いているオリンパスさんのカメラで水中写真に挑戦してきます。

カテゴリ：  
post by 原 いつほ | 日時: 2011.05.13 | [バナーリンク](#) | [コメント\(6\)](#) | [トラックバック\(9\)](#)

[It's my life > 2011年05月 アーカイブ](#)

## 11日：マレーシアに入国しました。

[Tweet](#)

[Check](#)

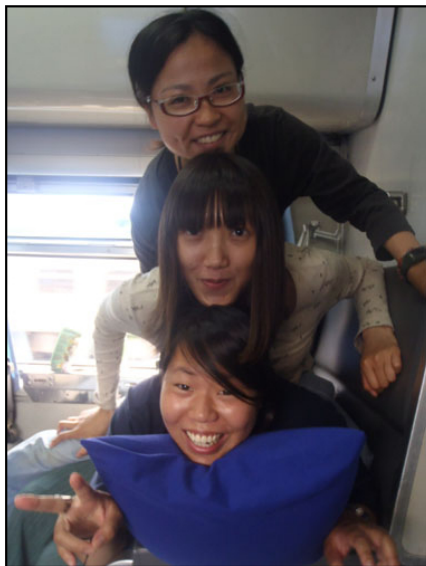
5月11日にタイを無事に出国し、マレーシアに入国する事ができました。





FWでは約2期生ぶりにバンコクからマレーシアのバタワースまで夜行列車で到着する事ができたという事です。

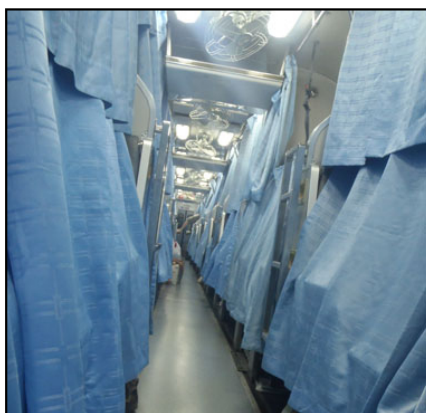
夜行列車の中は、食堂車もあり快適に過ごせました！



時間は約1日かかって、予定よりも約2時間遅い到着ではありましたが大きな遅れはありません。

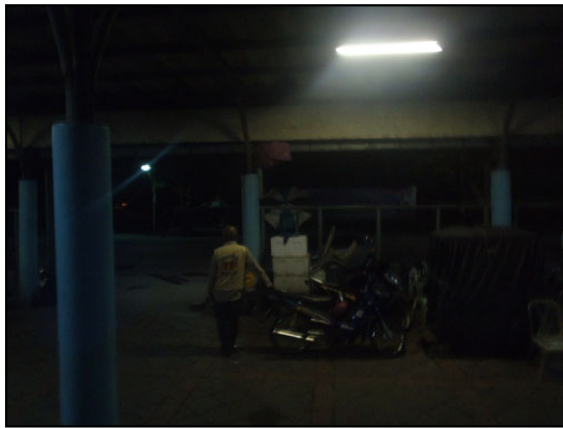
出入国は途中の駅で行いました。  
タイの出国と、マレーシアの入国が同じ場所のできたのでごくスムーズで楽でした。

少し狭そうな鈴木くん。





夜行列車は人生初めて。夜行バスとはまた違う。

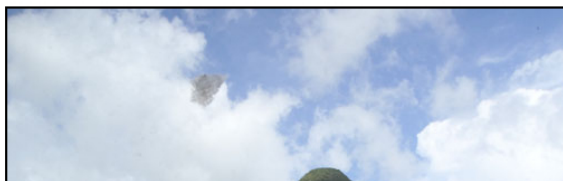


列車の揺れが心地よい。

最初若干酔いそうではあったり・・・でも、なんとくなりました。  
夜もトコトコ電車は走り続け私は寝ました。



マレーシアに入ったらまた違う世界が広がっている。  
少しカンボジアにも似てる。でも違う。すごく面白い。





パタワース到着後、みんなでお昼をすませて各自撮影地へ。

今回ひとまずマレーシアにある学校のスクーリング施設に行く事にしていた自分は、KL（クアラルンプール）へ清水さん、小林さん、柳川さんと徳田さんと5人でパタワース駅近くのバス乗り場から約8時間かけてスクーリング施設へ向かいました。

施設にはFW5期生で、今マレーシアで語学の勉強をされている権先輩と、大和先輩が迎えてくれました。

マレーシアではいよいよスクーリングです！

具合いを入れて頑張ります！そして、頑張る為にも休養を今はしっかりしていきます。

post by 原 いづほ | 日時: 2011.05.13 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ:

[It's my Life > 2011年05月 アーカイブ](#)

11.05.08

**バンコクに帰ってきました！**

[Tweet](#)

[Check](#)

5月7日

バンコクに帰ってきました！

メーソートから1人、バスで約8時間。トコトコと・・・



今回はVIPバスではないのですが、なぜか行きに乗ってきたVIPバスと一緒に。

当日バンコク行きのバスチケットを購入したのですが、朝一で購入をしに行ったからか、座席の指定をさせてもらいました。料金は、変わりません。





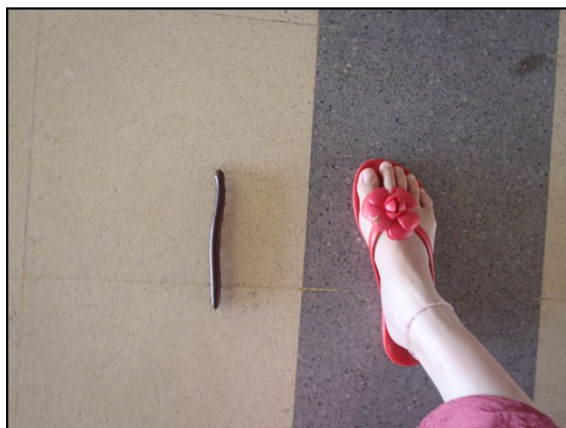
初めてのバスケットー人での購入。無事に済ませ・・・っと

っと・・・!!!!!!??????

ん？

なんじゃこれわっ!!!!!!????

私の足くらいあるムカデと遭遇っ！



ぎゃー。

気持ち悪いけど、おもしろっ。

地元の人が追いかけてくれました。

バス乗り場のすぐ側には、足を怪我していると思われるヤモリが、  
頑張れっ！



バスは二階建てのバスです。  
バンコクからメーソットへ来る時は2階だったのですが、帰りの今回は一階の座席を押さえました。



乗ってみると、やっぱりVIPバスと一緒。しかも一階の方が広い！



全然余裕があって、後ろに座席がなかったのでおもいきり座席を倒す事が出来ました。



みんな自由だ・・・。

ぜひ、座席が指定できるようであれば、できるかぎり指定した方が良いと思います。

バンコクへの帰りのバスは、座席も余裕があったと事で快適に無事にバンコクに到着する事が出来ました。

ただ、一つ戸惑った事があって、バスが到着するのは行きの際に利用した一応同じバスターミナルでした。でも、バスが到着した場所は、バンコクからメーソットへ行く際に乗車した場所とは同じ敷地内でも少し距離がある場所で、また雰囲気もまったく違ってたことです。本当に雰囲気が違って、一応バス降りてすぐにタクシー乗り場がありましたが、なんとなく乗る気になれない。(バックパックとカメラバックと抱えていて写真を撮る余裕はなかったです・・・。)一見どこかのマーケット？って思いました。

「ここ本当に北バスターミナル？合ってるよね？ここどこ？」

ってマジでなりました。

「でも、ここ北バスターミナルってってたし・・・」

まあ、ダメならここからホテル帰ってもそんなお金がからんら。って感じでもここが北バスターミナルだと信じてバスターミナルをぐるぐるど……。歩いていたら行きのバスに乗った所を発見っ！よかった～。

う～荷物重い～。と思いながら、とにかく外へ。

なぜ、私が降りた場所のすぐにあるタクシー乗り場で、タクシーを乗らなかったというと確かに雰囲気はいいものではなかったというのがありますが、行きにバスターミナルに乗ったときの入口の方がタクシーへの整備が出来ているからです。写真もないので少し分かりにくいかもしれませんが・・・。

タクシーを誘導してくれるガイドさんというが、警備員さんの人が数人配置されているんですね。（交渉してくれているスタッフさん。写真下）この人たちは英語は本当に少し話せる感じで、行き先を見せたらタクシーさんをつかまえてきて「行きたいけど、ここ分かるか？」という感じでタクシーに交渉してくれるんです。英語の通じないおっちゃんや、英語で行き先を書いてあったとしてもそれを読めないタクシーのおっちゃんもいるので、彼らはすごく頼りになる存在です。これは他のバスターミナルでも一緒かどうかは分かりませんが、私が利用したバンコク北バスターミナルでは、こんな風にタクシーを誘導してくれる人たちがいました。



今回も彼らにお願いしてタクシーに乗りました。

乗車時や、行き先を見せる時にもう一つすると良いのは行き先、アドレスを書くだけでなく電話番号も書くことだと思います。今回私の行き先であるホテルも英語だったため、タクシーを誘導する彼らも分からなかったみたいでしたが、電話番号も書いておいた事でホテルに電話して場所を聞いていたようです。

無事にホテルにも着きました。

孤児院のブログを読み返すと、4月30日から5月6日まで、6泊7日なのになぜか6日分しかブログがない……。うん、一日抜けました。

バンコクからメーソートの移動はバスでしたが、それ意外の移動手段について少し書きます。

あまりネットでも載っていないのですが、飛行機がバンコクからメーソートの間で週に数本出ているそうです。ネットでも検索をかけてもなかなかヒットもしないし、メーソートの空港も廃墟になったという話も流れているようですが、メーソートとバンコクをノックエアという航空会社が運行しているという事です。

これは、先にバンコクへ戻った徳田さんが情報をくれました。

参考のために、URLを載せておきます。

バンコク⇄メーソート（飛行機/ノックエア）

<http://www.nokair.com/NokConnex/asp/Welcom.aspx>

タイも後数日です。次はいよいよマレーシアです。

残りのタイを楽しみます。

カテゴリ:

post by 原 いつほ | 日時: 2011.05.08 | [バンマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラフィック \(0\)](#)

It's my Life > 2011年05月 アーカイブ

11.05.07

孤児院 6 日目

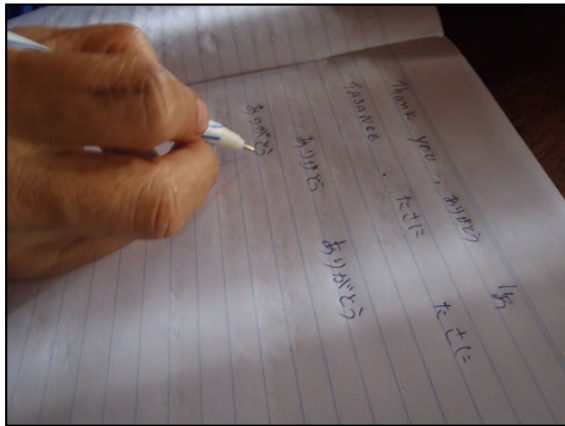
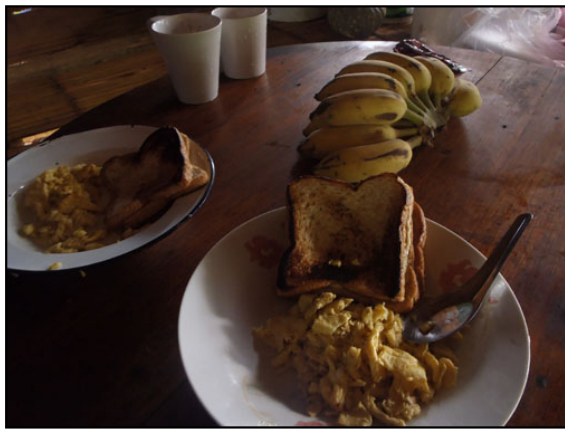
[Tweet](#)

[Check](#)

孤児院 6 日目

最終日。今日です。

最後の組ご飯という事でボスが朝食を自ら作ってくれました。



一生懸命、日本語で「ありがとう」と自分の名前を書くポス。  
ポスは本当にこの孤児院のピクママです。



おっとここで、3種類目の動物を・・・。







七面鳥

七面鳥。こいつだけは6日間居ても慣れる事、近寄る事ができませんでした。



こんなに晴れているのに雨がポツポツと・・・

それでも子ども達は元気に遊んでいました。





それからお昼過ぎに孤児院とはお別れをしました。

本当にお世話になりました。

とってもたくさんのお事を勉強して楽しませていただきました。



また2時間かけてメーソートの町へ帰ってきました。  
どうしても伝えたい事があるので、少し。  
まずこの孤児院に行ってもだし、FWをしている段階で本当に周りの人に感謝する事は多いです。  
ここまで来るのにも、1人では無理でした。今後もたくさん感謝していくばかりだと思います。

今伝えたいのは、五十嵐先生へ、無事にタイの孤児院へ行ってきました。電話も今では一人でぎこちない片言ではありますが、かけられるようになりました。  
出発前から英語がまったくできない自分の面倒を見て頂いて本当にありがとうございます！書ききれない感謝の気持ちでいっぱいです。日本に帰ってもお世話になる事も多いと思いますが、その時はどうぞよろしくお願いします。

まだまだ旅はこれからです。頑張ります！  
明日、バンコクへ戻ります。

カテゴリ:

post by 原 いづほ | 日時: 2011.05.07 | [バーマリンク](#) | [コメント\(9\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

It's my Life > 2011年05月 アーカイブ

## 孤児院5日目

[Tweet](#)

[Check](#)

孤児院5日目

孤児院に来て、彼らも英語は話せないし、私も話せない。  
それでもジェスチャーや片言で英単語でやりとりをしていくなかで、日本語でなんているの？ってたくさん聞かれました。  
まず私が教えたのは、「Thank you」「アリガトウ」  
教えたというよりも、始めは私がいうありがとうを真似してきたことからでした。

「ありがとう」「こんにちは」「おはよう」「こんばんわ」「おやすみ」「いもうと」  
「おとうと」「おねいちゃん」「おにいちゃん」

たくさん言葉を知りたがって、教えた中でも「ありがとう」を、「こんにちは」や「おはよう」の代わりに言ってくる事もありました。

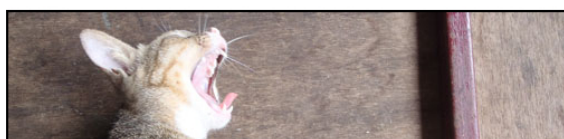
たまた、英語を日本語に仕切れない場合もあって大変でした。英語力がないものもあるかもしれませんが、自分の分かる単語の範囲でも、2つ意味があったりするとどうしていいかわからない。でもすごく面白かったです。一生懸命まねをして発音する彼らを見ると元気ができました。

お返しに私も、タイ語で「ありがとう」を言ってみたりもしたり。



孤児院にはたくさんの動物がいました。

猫  
この子だけじゃなくてもっといます。







犬  
この犬以外に3頭。たまに、5頭。



まずはこの二種類を紹介しました。  
住み寄っている野良犬、野良猫です。  
子どもたちとはもう、とっても仲良し。

「これを「Very very spicy!」といいながら子どもも大人も関係なく食べていました。





私も味見させてもらいましたが、辛いです。かなり。  
ちなみに、この辛いのが何が分かりませんが、このタケノコのようなものはマンゴーだ  
そうです。

食べ終わって子どもと犬と一緒に外に出ると・・・。



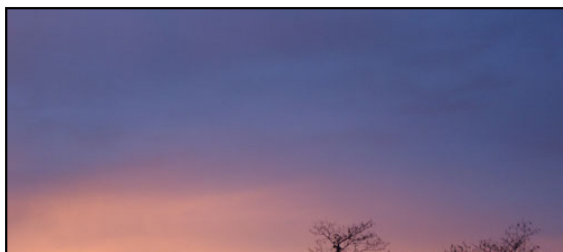
またまた虹っ！これで2回目！

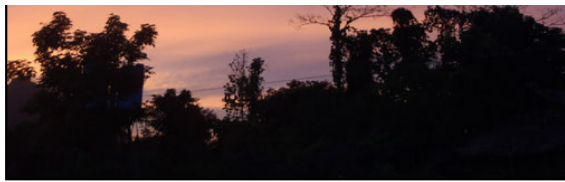


しかもまたまた二重！すごくまんまるな虹でした。



そして虹の反対側にはこんなに綺麗な夕日が！





5日目おわり

post by 原 いっほ | 日時: 2011.05.07 | [バナーリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ:

[It's my Life](#) > 2011年05月 アーカイブ

## 孤児院 4 日目

[Tweet](#)

[Check](#)

孤児院 4 日目

空はいつも綺麗でした。



だいぶ子ども達も自分とも慣れて来てくれました。

写真の取り合い。



4 日目のご飯

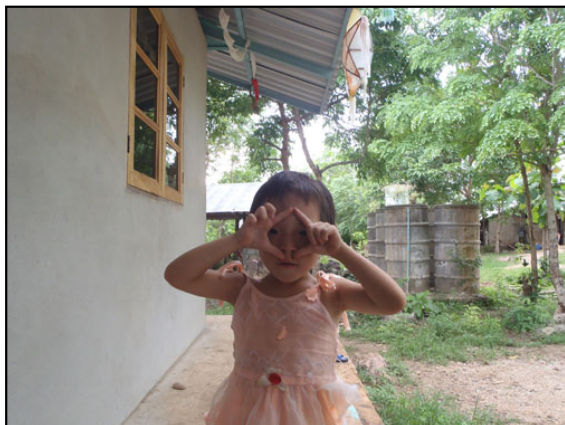
とっても美味しかったです！





子ども達は私の事をティチャーと呼びます。  
私も子ども達の名前を覚えるのが難しいって思う事と一緒に彼らも日本語の名前を覚えるのは難しいです。ちなみに彼らは英語は喋れないし、タイ語でもないです。独自の言葉です。多分カレン族の言葉です。

「つ」が「ちゅ」になったりするんですね。  
でも、ここの孤児院のボスは「イツホ」って最後まで呼んでくれました！





子ども達と遊んでいたら、空には虹がっ！  
子ども達も嬉しそうにはしゃいでた！  
私も一緒になってはしゃいでましたよ。もちろん、  
笑は少し見えにくいですが、虹2つ出ています。



4日目おわり

カテゴリ：  
post by 原 いっほ | 日時: 2011.05.07 | [バーマリンク](#) | [コメント\(0\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[It's my Life > 2011年05月 アーカイブ](#)

## 孤児院3日目

[Tweet](#)

[Check](#)

孤児院3日目

3日目で孤児院にもだいぶ慣れてきました。





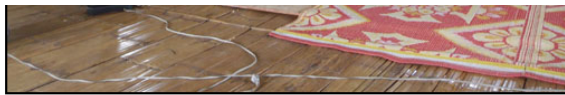


孤児院の子ども達はとっても働き者です。  
働くしかないと言ったら終わりですが、彼らは一生懸命毎日生活しています。



初めての高床式の家





にゃ～



いつもご飯を作ってくれるMAMIとベイビー



#### 孤児院の食事

出発前からです、孤児院での食事も不安要素の一つでした。  
でも、ベトナムとタイの孤児院に寄泊してみても、全然孤児院の食事も問題なく食べれるという事が分かりました。もちろん、生水や火の通っていないものへの最大限の注意払った上での話ですが。  
タイの孤児院はほとんどが美味しかったです。この写真の様にご飯は山盛りで出てきます。  
残すのは悪いと始めは一日3食頑張りましたよ！  
でも4日目からはごめんなさいで、残す事にしていましたけど。。



子どもたちはみんな元気です！





3日目からは一人での孤児院宿泊でした。  
山の天気と言う事もあって天気がすごく変わりやすく、夕方にかけて毎日のようにスコールになります。(稲農はそれぞれですが、雨、雷、風である事に変わりはありません。)  
初日からスコールという雷がすごかったんです。泣  
日本では雷がそこまで怖いという訳ではないのですが、孤児院はジャングルの中なので明かりはほとんどありません。一応水も電気も使えましたが・・・。  
夜は電気をつけると虫たちが寄ってくるので、部屋の電気も簡単には消けません。と言う事は真っ暗という事です。一応街頭が外に一つ。

夜中になると外はこの街頭オンリーです。



部屋ではロウソクの明かりで夜を越しました。

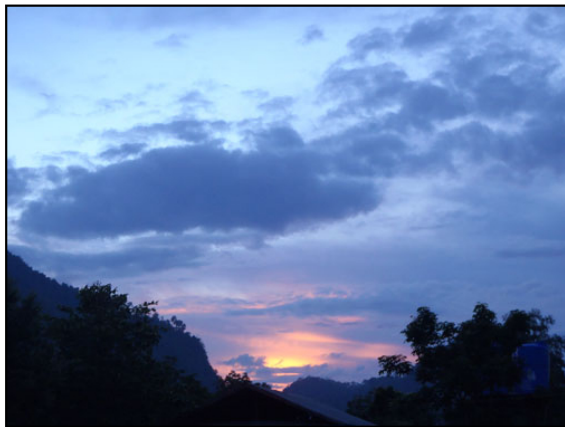




そして3日目もいると脚はこんなんになります。  
洗っても若干落ちない。



夜は真っ暗で怖いですが、綺麗な星が見えます。  
滞在中は綺麗な夕日はかりでした。



3日目まで、お世話になった徳田先輩には本当に感謝しています。ありがとうございました。

post by 原 いつほ | 日時: 2011.05.07 | [バナーリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

カテゴリ:

[It's my Life](#) > 2011年05月 アーカイブ

## 孤児院2日目

[Tweet](#)

[Check](#)

孤児院 2日目

お昼ご飯を食べてから近くの川へ食料を取りに行くというので徳田先輩と一緒に彼らに同行。







上の写真は、孤児院の側にある一応小さな一つの村です。  
村に用事があったという事で寄ったらしいのですが、  
この村のそばにはこんなものが・・・。  
メーソート、何も無いけど自然だらけで不思議な場所です。



実はこの川、川を挟んでいるだけでミャンマーとの国境です。  
上の写真の山はミャンマーの山。

すごいですよね。本当に山山川川。

川辺には日本にもあるけど、最近では見かけなくなってしまったネムノキがたくさんありました。  
ホ！ 鱒！ 鮎！ た

少し触りました。

ネムノキとは、普段はこんな風に葉っぱを広げているのですが、



少し触って揺らしてあげると・・・



じゃーん！  
寝ちゃう！みたいなの。。

それだけです。

なんにも落ちはないです・・・



川辺に落ちている石ころたちが惑星に見えてそんな些細な事でもすごく面白いと感じる  
メソッド。

私が今回取材撮影を行ったタイの孤児院では、ほとんどが自給自足です。  
正直ここに来るまで、ある程度のジャングルというのを想像はしていましたが、ここまでジャングルで彼らがここまで自給自足であるというのは、想像を超えるものでした。  
実は孤児院初日にも、こんな物を見せてくれました。



もちろん食べてないです。食べれないですよ～

2日目おわり。

カテゴリ:  
post by 原 いつほ | 日時: 2011.05.07 | [ホームリンク](#) | [コメント\(3\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

It's my Life > 2011年05月アーカイブ

## 孤児院 1 日目

[Tweet](#)

[Check](#)

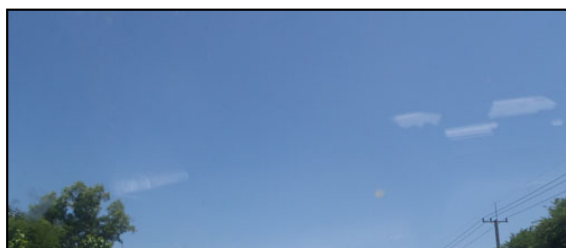
タイの孤児院での約一週間の撮影取材から帰ってきました。  
電話もなかなか電波がなく、インターネットなんて問題外の場所でした。

初めての事ばかりで、不安と楽しみ、ジャングルという環境で4日間1人での撮影取材は、正直慣れるまでは大変でしたが、子どもたちの笑顔や自然にたくさん感動して楽しんで、頑張ってきました。

この一週間あげられなかった写真たちを日にもごとにアップします。  
初日は移動やらでバタバタしていたので、4月30日にメーソートから孤児院へ向かう車の中からの風景だけを少し・・・。

孤児院には以前のブログでも書いたように、メーソートの町から140キロ離れた場所に位置しているので車で2時間をかけて行ってきました。

私が今回お世話になった孤児院は「SAFE HAVEN ORPHANAG」です。







2時間は長いようで、まったくそれを感じなかったです。  
見るものすべてが、面白い。  
孤児院に向かう途中、ミャンマーの国境付近という事もあって、数回の検問がありました。  
難民キャンプもあって高床式の家々が山にそってたっていました。取材したいと思って思いました。孤児院まで連れて行ってくれた人がこの難民キャンプの前で中に入れないけど、5分だけ止まるから外からなら撮っていいよと撮影させてくれました。  
あらためて、海外であるという事とまた新しい世界を知り見る事が出来ました。

1日目は移動だったので、これでおわり。

っと、6日間過ごす事となる寮床を紹介。



蚊帳がないと虫にさされます。バンコクで必死に探した蚊帳も今回は使う事はありませんでした。でも今度はインドでの取材もあるので、それまで一緒に使します。

カテゴリ：  
post by 原 いづほ | 日時: 2011.05.07 | [バマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)